



かくせんもんぶかい
各専門部会の



ちょうさしんぎじょうきょう ほうこく
調査審議状況の報告

1

ひと こうつうあんぜんぶかい
人にやさしい交通安全部会

ちょうさしんぎじょうきょう
調査審議状況

- 1 だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう
第2回区民会議での調査審議内容
- 2 ぶかい かいさいじょうきょう
部会の開催状況
- 3 げんきょう かだい はあく
現況・課題の把握
- 4 ぐたいてき とりくみないよう けんとう
具体的な取組内容の検討
- 5 こんご ぶかいかつどうよてい
今後の部会活動予定

2

1 第2回区民会議での調査審議内容

だい かい く じん かいぎ ひと こうつう あんぜん ぶかい とりくみ ほうこうせい
◎第2回区民会議では、人にやさしい交通安全部会の「取組の方向性」
ちようさ しんぎ
について、調査審議をしました

《人にやさしい交通安全部会の「取組の方向性」》

さまざま たちば ひと くない どうろ きけん かん かしよ ちようさ
(1) 様々な立場の人が区内道路で危険とを感じる箇所の調査

さまざま たちば ひと たいしやう わ こうつう まな一
(2) 様々な立場の人を対象とした分かりやすい交通マナー、
るーる しゆうち いしき けいはつ ほうほう けんとう
ルールの周知や意識啓発の方法の検討

3

2 部会の開催状況

だい かい へいせい ねん がつ にち か いいん めいしゆつせき
(1) 第3回《平成28年12月20日(火)、委員9名出席》

- ちようさ しんぎ すけじゆ る かくにん
・調査審議スケジュールの確認
- へいせい ねんど さいわいく ぐみん あんけーと ちようさ けつか かくにん
・平成28年度幸区区民アンケート調査結果の確認
- こんご とりくみ ないよう けんとう
・今後の取組内容についての検討

だい かい へいせい ねん がつ にち もく いいん めいしゆつせき
(2) 第4回《平成29年2月2日(木)、委員10名出席》

- さいわいく こうつう じこ はっせいじようきやう およ こうつう あんぜん とりくみ かくにん
・幸区の交通事故発生状況及び交通安全の取組の確認
- こんご とりくみ ないよう けんとう
・今後の取組内容についての検討

だい かい へいせい ねん がつ にち もく いいん めいしゆつせき
(3) 第5回《平成29年3月2日(木)、委員9名出席》

- こ そだ ふえあ ちようさ じつし ほうこく
・「みんなで子育てフェアさいわい」における調査実施の報告
- こんご ちようさ しんぎ けんとう
・今後の調査審議についての検討

4

3 現況・課題の把握

(1) 平成28年度幸区区民アンケート調査結果の確認

交通安全に関する区民の意識について確認しました

- ① 10年後の幸区について、どのようなまちをめざすべきか
⇒「防犯、交通安全など、安全・安心な暮らしができるまち」68.7%
- ② 自転車事故をなくすために有効だと思う対策
⇒「自転車専用レーンの増設」69.9%
「自転車と自転車利用者、歩行者が各自交通ルールを守るように心がける」49.8%

交通安全対策の推進は、区民の関心が高く、道路の整備や一人ひとりの心がけといったハード面とソフト面の両方が事故防止には必要であると多くの区民が意識している

5

3 現況・課題の把握

(2)-1 幸警察署交通課長へのヒアリング調査

幸区内の交通事故発生状況等についてヒアリング調査を実施しました

- ① 交通事故が発生する要因
⇒気候や地形などの環境要因の他に、ヒューマンエラーが大きく関わる。
「交差点・横断歩道付近」では事故の発生が多い

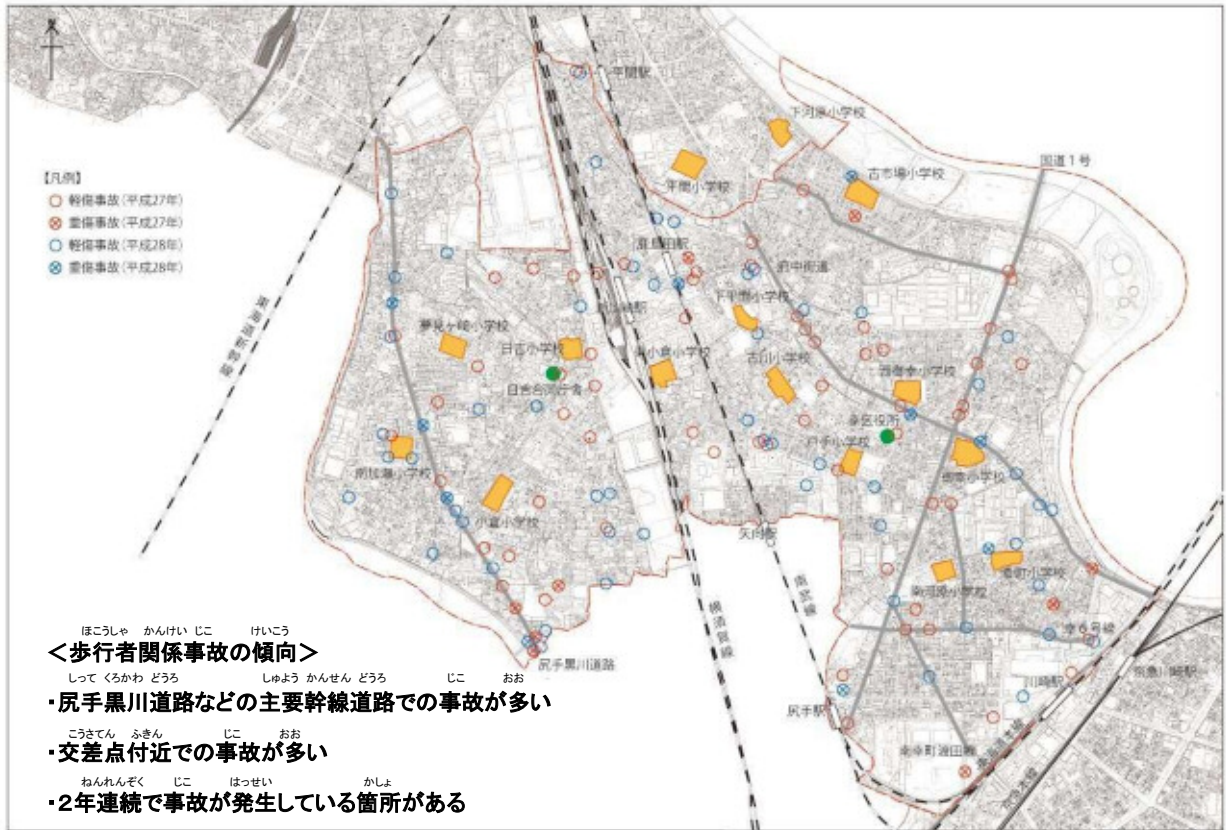


- ② 区内の交通事故件数と今後の課題
⇒人身事故の件数は過去5年間で減少しているが、物件事故の件数は横ばい傾向である。地域、警察、行政が連携して、交通ルールを知らない、守らない人など、多くの人々への交通安全意識の向上を図ることが求められる

6

3 現況・課題の把握

(2)-2 幸警察署からの情報提供<幸区内の歩行者関係事故発生箇所>



3 現況・課題の把握

(3) 今後の調査についての検討

① 様々な立場の人が区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査

ヒアリング調査先	
ア	みんなで子育てフェアさいわい
イ	識字(日本語)学級
ウ	幸区PTA協議会

② 認知度の低い交通ルールやマナーの調査

ヒアリング調査先	
ア	区内小学生
イ	幸区老人クラブ連合会

3 現況・課題の把握

(4)-1 「みんなで子育てフェアさいわい」におけるヒアリング調査

区民会議ブースを出展し、来場者にヒアリング調査を実施しました

① 調査結果(回答者数71人・回答箇所95箇所)

・ 回答者の傾向

⇒30歳代(67.6%)

日吉地区在住(67.6%)

・ ヒヤリ・ハットを感じたときの状況

⇒歩行時(72.6%)



② 参加した区民会議委員の感想

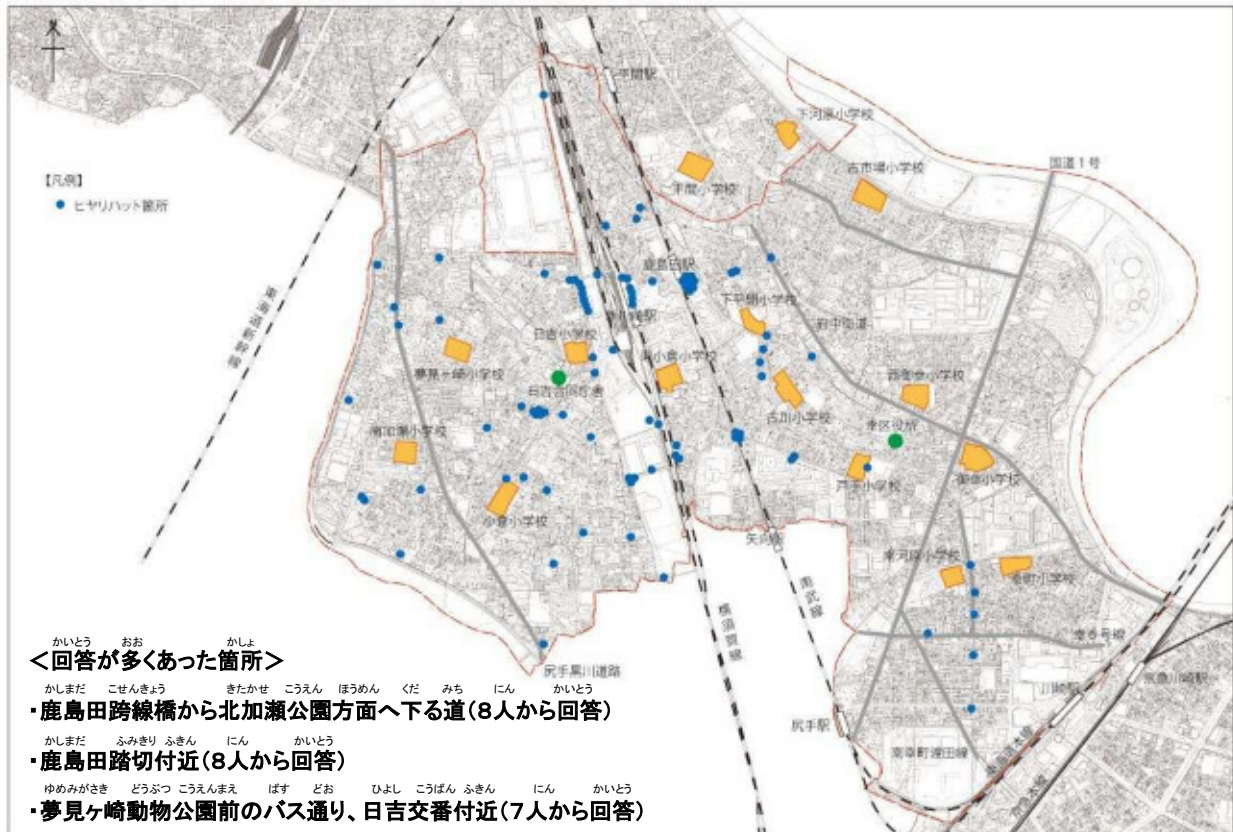
・ 来場者が調査に協力的であった。区民の交通安全への関心が

高いことを改めて感じた

・ 段差や勾配によるベビーカーの押しづらさを指摘する声があった

3 現況・課題の把握

(4)-2 ヒヤリ・ハットを感じた箇所<みんなで子育てフェアさいわい>



3 現況・課題の把握

(5) 「識字(日本語)学級」でのヒアリング調査

受講生にヒアリング調査を実施しました

① 調査結果(回答者数5人・回答箇所5箇所)

・回答者の傾向

⇒30～60歳代の韓国、中国、マレーシア国籍の受講生

・ヒヤリ・ハットを感じた箇所

⇒ソリッドスクエア前の道はスピードを出す自転車が多い

日吉交番付近は歩道に電柱があり、視界が悪い など

② 参加した区民会議委員の感想

・回答箇所を見ると、外国人特有の理由ではないと感じた

・回答者からは「マナーの悪い日本人が多い」といった意見が

あった。区民会議として、しっかり活動しなくてはと思った

11

4 具体的な取組内容の検討

(1) ヒヤリ・ハットを感じる箇所として、意見の多かった箇所への 現地調査の実施

① 検討の経過

・様々な立場の人へのヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査を実施

⇒居住地や子育て世帯といった家族構成などによって、危険と

感じる箇所は異なる。それらの情報を、交通事故の防止や

交通安全意識の高揚に役立てる方策について検討する

② 今後の取組

・様々な立場の人へのヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査を実施後、

意見の多かった箇所への現地調査を実施し、結果を取りまとめる

⇒視覚的に確認できる「マップ」等による発信も検討

12

4 具体的な取組内容の検討

(2) 認知度の低い交通ルールやマナーの把握と効果的な発信

① 検討の経過

- ・交通事故の発生には、ヒューマンエラーが大きな要因となっている。
⇒交通ルールやマナーを知らない、守らない人を少しでも減らしていく取組について検討する

② 今後の取組

- ・交通ルール・マナークイズを作成し、幅広い世代にアンケートを実施
- ・正解率の低い項目について、効果的な普及啓発について検討する
⇒「区民祭」等の人が集まるイベントでの発信も検討



13

5 今後の部会活動予定

(1) ヒヤリ・ハット箇所への 現地調査の実施

さまざまな立場の人への調査実施
(～4月)

ヒヤリ・ハット箇所への
現地調査と結果の検証
(5月～7月)

(2) 認知度の低い交通ルールや マナーの把握と発信

交通ルール・マナークイズの
作成(～4月上旬)

クイズを活用した調査
(4月、5月)

発信方法の検討(7月頃)

第4回 幸区区民会議(8月頃)

14

魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

ちょうさしんぎじょうきょう 調査審議状況

- 1 第2回区民会議での調査審議内容
- 2 部会の開催状況
- 3 現況、課題の把握
- 4 今後の調査審議について
- 5 今後の部会活動予定

15

1 第2回区民会議での調査審議内容

◎第2回区民会議では、魅力発信でつなぐ まちの活性化部会の「取組の方向性」について、調査審議をしました

《魅力発信でつなぐ まちの活性化部会の「取組の方向性」》

(1)幸区の魅力となる地域資源の調査

(2)対象を意識した効果的な情報発信手段の検討

16

ぶかい かいさいじょうきょう
2 部会の開催状況

- (1) 第3回《平成28年12月15日（木）、委員6名出席》
 - ・ 今後の調査内容、方法の確認について
- (2) 第4回《平成29年1月31日（火）、委員8名出席》
 - ・ 調査の進め方について
 - ・ 幸区の魅力（地域資源）について
 - ・ 今後の調査に向けた調査項目及び調査当日の役割分担について
- (3) 第5回《平成29年2月27日（月）、委員9名出席》
 - ・ アンケート調査等の報告について
 - ・ 今後の調査審議について

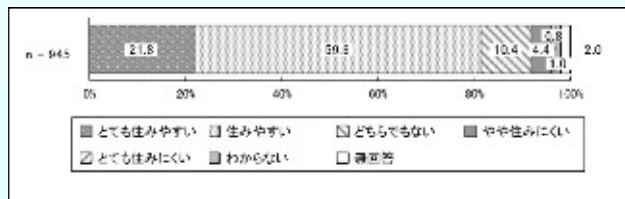
17

げんきょう かだい はあく
3 現況・課題の把握

(1) - 1 平成28年度幸区区民アンケート調査について

さいわいく くん あんけーと ちょうさ
《幸区区民アンケート調査》

- ・ 幸区の住みやすさは81.4%の人が住みやすいという回答

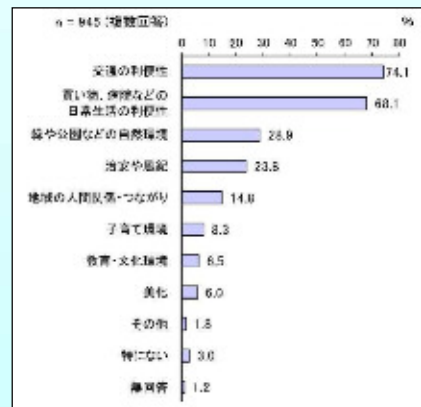


- ・ 幸区の良いと感じるところ

「交通の利便性」74.1%

「買い物、病院などの日常生活の利便性」68.1%

「緑や公園などの自然環境」28.9%



18

3 現況・課題の把握

(1) 平成28年度幸区区民アンケート調査結果をふまえた意見交換

《委員から出た意見》

- ・ 区の魅力というのは小さい範囲ではなくて、かなり広義のもの
- ・ 「利便性」が住みやすい評価の一番大きな理由
- ・ 区外へのアピールとしては「利便性」、区内の住人に対しては拠点としての魅力をいくつか事例を出して分析、活用して、発信していくというのを付け加えればいい
- ・ ターゲットは区民全体、とりわけ子育て世代等が考えられる
- ・ 「ここがあるから幸区が一番いいよね」と言ってもらえるようなものを整理してみるが良い



19

3 現況・課題の把握

(2) 幸区の魅力(地域資源)について

《各委員が考える幸区の魅力(地域資源)》

- ・ 交通利便性や買い物などの生活利便性
 - ・ 新川崎があってマンションが増えてきて、子どもも増えた
 - ・ 幸区独自という自然環境、夢見ヶ崎動物公園などがある
 - ・ 塚越と小倉にひだまりという拠点があるが、あまり知られていない
 - ・ 区が小さくコンパクトなので歩いて回れる
 - ・ 安全、安心な区ではないか
 - ・ 団体での活動を見ていると頑張っている母親が多い。人に魅力のある区
 - ・ 子育て世代が増えてきたことにより子育てサロンが増えている。
- 各地域でそうしたものができているのは魅力の1つ



20

3 現況・課題の把握

(3) 調査の考え方

①幸区の魅力（地域資源）について
自分たちも把握していないような幸区の魅力を発掘し、
わかりやすく伝えていく

②魅力発信の目的について
・最終的な目的は幸区に住み続けてもらうこと
・川崎市のシティプロモーション戦略プラン
も参考にしていく

③魅力発信のターゲット
幸区の魅力を発信する対象は
30, 40代の子育て世代を中心
とする
(30, 40代にPRすることにより
親世代にも広がることを期待できる)

3 現況・課題の把握

(4) 調査内容の検討

- 《調査の目的》
子育て世代向けの地域資源、活動情報を掘り起こす
- 《調査結果の活用》
子育て世代に発信していく魅力として活用する

調査先	調査項目
みんなで子育てフェアさいわい (平成29年2月25日土曜日)	幸区内の他の人にもおすすめしたい魅力的な場所 幸区をより魅力的にするためにはどのような「こと・もの」があるとよいか
保育園に通う園児の保護者	幸区内の他の人にもおすすめしたい魅力的な場所、活動（団体、人） 幸区をより魅力的にするためにはどのような「こと・もの」があるとよいか 生活する上での情報の取得手段

げんきょう かだい はあく 3 現況・課題の把握

こそだ せだい たいしやう ひありんぐ ちやうさ (5)－1 子育て世代を対象にしたヒアリング調査

こそだ ふえあ じっぴ へいせい ねん がつ にち みんなで子育てフェアさいわい 【実施日：平成29年2月25日】

ひよし ちく かいさい みりよくてき ばしよ ゆめみがさき どうぶつこうえん
・日吉地区で開催をしたので、魅力的な場所については、夢見ヶ崎動物公園と
こた ひと おお
答える人が多かった。

あんけーと と たの す いけん で
・アンケートを取りながら、「楽しい、住みやすいところ」という意見が出てきた。
す
とても住みにくいということはない。

ちちおや き こそだ にな て か
・父親も来ていて、子育てするときの担い手が変わってきているところ。そこから
してん ふ かん
視点を増やせるのかなと感じた。



ボードを使い、お気に入り
スポットをシールで投票



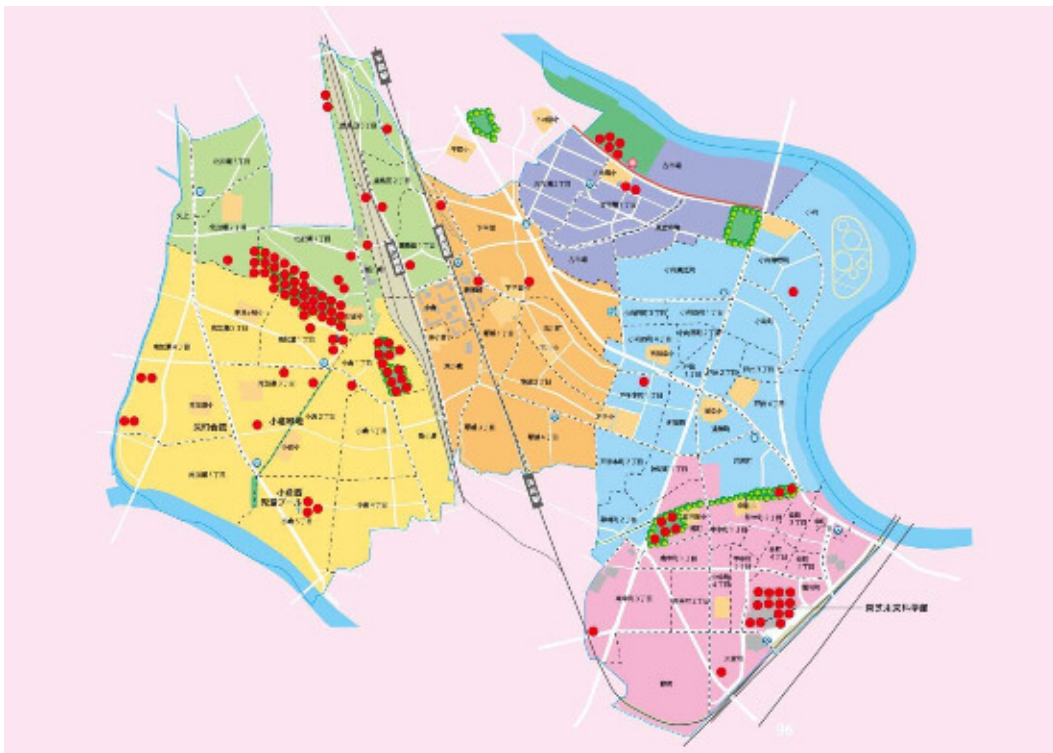
回答の内容についてヒアリング

23

げんきょう かだい はあく 3 現況・課題の把握

こそだ せだい たいしやう ひありんぐ ちやうさ (5)－2 子育て世代を対象にしたヒアリング調査

こそだ ふえあ ちやうさ けつか みんなで子育てフェアさいわい 調査結果



24

3 現況・課題の把握

(6)－1 保育園に通う園児の保護者へのアンケート調査

公立保育園7園、どりーむ東小倉保育園へのアンケート

【調査期間2月20日～3月7日】

	施設名	定員数	回答者数
1	北加瀬保育園	57世帯	34名
2	古川保育園	111世帯	35名
3	河原町保育園	177世帯	105名
4	南加瀬保育園	85世帯	36名
5	南河原保育園	109世帯	53名
6	小倉保育園	81世帯	32名
7	夢見ヶ崎保育園	83世帯	50名
8	どりーむ東小倉保育園	101世帯	53名
	合計	804世帯	398名

25

3 現況・課題の把握

(6)－2 保育園に通う園児の保護者へのアンケート調査

《多く挙げられた魅力的なスポット》

- ①夢見ヶ崎(動物)公園…168件 ②南河原公園…88件
 ③ラゾーナ川崎(キッズプラザ含む)…31件

《多く挙げられたより魅力的な区にするためのもの》

- ①公園の設置、公園設備等の充実に関する事…87件
 ②保育園の充実に関する事…22件 ③イベントの充実に関する事…20件

《普段生活するうえでの情報取得手段》

- ①友人・知人の口コミ…265件 ②インターネット…173件
 ③市政だより(区版含む)…125件

26

4 今後の調査審議について

(1) 調査対象の拡充について

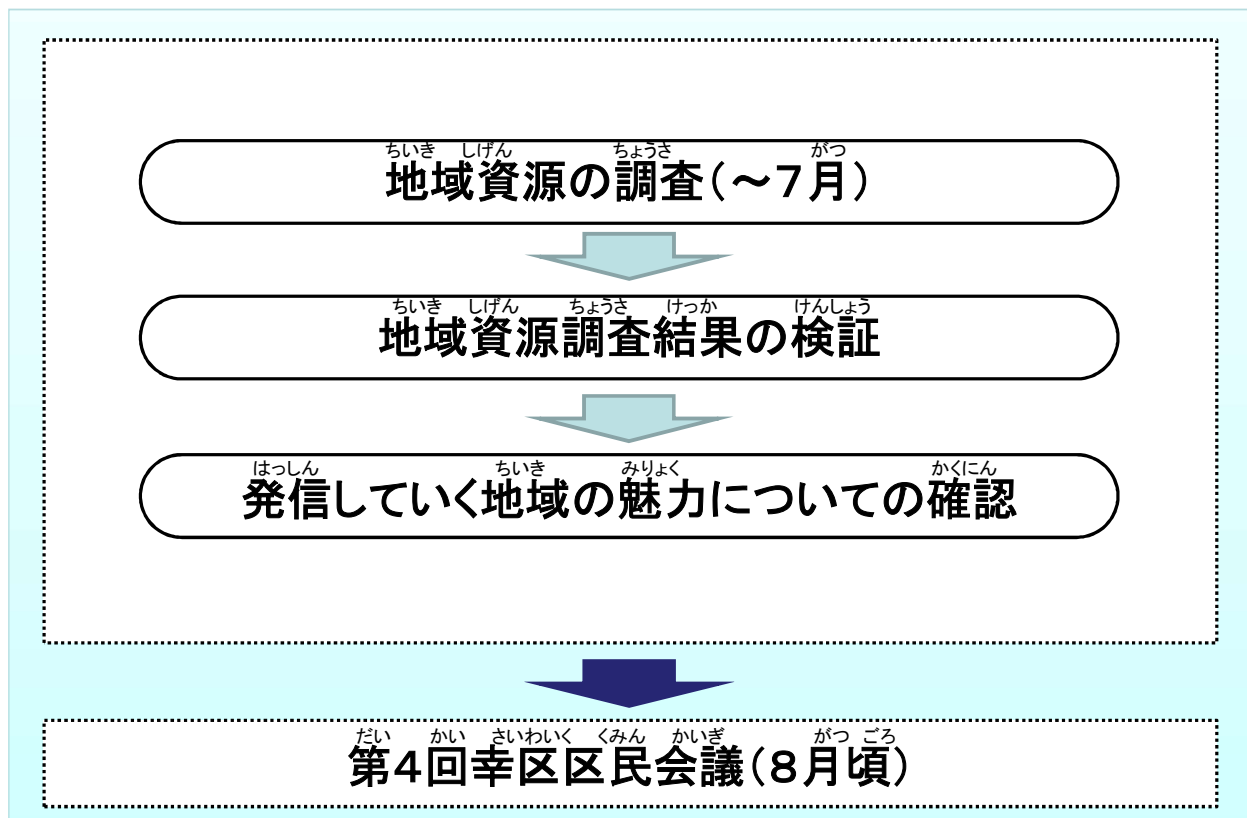
- ・乳幼児の保護者だけでなく、PTAや子ども会などの小中学生の保護者を対象にアンケート、ヒアリングを実施
- ・日吉地区のイベントで情報収集を行ったので、機会をとらえ御幸地区、南河原地区でも情報収集を行っていく

(2) 部会での今後の取組

- ・調査結果の検証及び発信していく地域の魅力についての確認
- ・魅力発信に向けた情報発信など手段の検討を進めていく

27

5 今後の部会活動予定



28